令和７年４月備前市教育委員会定例会会議録

１　開催日時　　令和７年４月２５日（金）
　　開会　午前 11 時 00 分　　閉会　午前 11 時 55 分

２　開催場所　　備前市役所６階　委員会室

３　会議区分　　定例会

４　出席委員

議席番号	職　　名	氏　　名	出欠
1	委　　員	出　井　鉄　二	出
2	委　　員	田　中　道　生	出
3	委　　員	金　谷　美　圭	欠
4	委　　員	原　田　千　暁	出

５　出席者

職　　名	氏　　名	出欠
教育長	今　脇　誠　司	出
総合教育部長	久 保 山　仁　也	出
総合教育部次長	春　森　弘　晃	出
教育総務課長	行　正　英　仁	出
教育政策課長	則　枝　勇　人	出
学校教育課長	柴　田　洋　輔	出
国際教育課長	大　西　健　夫	出
放課後子ども教育課	青　木　克　行	出
幼児教育課長	文　田　栄　美	出

６　付議事件　　議案等付議事項のとおり

７　会議状況　　議事録のとおり　　傍聴人　なし　　非公開　あり

８　署名委員　　２番　　田　中　道　生

９　書　　記　　教育総務課課長代理　川﨑　誠

議　案　等　付　議　事　項

区　　分	案　　件　　名
報告第６号	備前市教育庁事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について
報告第７号	教職員の人事異動について
報告第８号	令和７年度校務を分担する主任等の発令について
報告第９号	令和７年度園児数、児童及び生徒数並びに学級数について
報告第 10 号	令和７年度入園申込状況について
報告第 11 号	令和７年度片上高等学校の入学者等の状況について

教育長　議員の皆様には、令和７年４月教育委員会会議定例会にご出席いただきありがとうございます。それでは、定例会を開会いたします。只今の委員の出席は私を含め４名であります。定足数に達しておりますので、令和７年４月備前市教育委員会会議定例会を開会いたします。

委員並びに出席職員に申し上げます。教育委員会会議の議事等会議は、人事、争訟のほか、市議会の議決を経るべき事項の原案、個人、団体情報を公開することにより個人の権利利害を害する恐れのある事項、例示いたしますと、問題行動や児童生徒指導上の案件などにあっては、委員会の議決をもって非公開といたします。非公開審議の事例はかなり煩雑になりますので、あらかじめご承知おき願います。委員会会規則及び委員会申し合わせにより、議事内容や発言内容に関する指摘はあらかじめわかる場合は教育長から発議し、そうでない場合は発言途中であっても委員並びに首席職員からの発言を認めますので、教育長にその旨を告げていただき、私から発議するなど、所要の手続きを行いたいと思います。以上、よろしくお願い申し上げます。

次に、政務報告をいたします。

３月 27 日、備前市交通安全対策協議会に参加しました。

また、同日、新年度から、備前市に着任される校長、教頭との面談を実施しました。

３月 31 日、令和６年度教職員転退任式を開催いたしました。この度の人事異動により、長い間お世話になりました８名の先生方が退職され、１名の校長が役職定年となりました。また、16 名の先生方が備前市外へ転任されました。

４月１日、令和７年度教職員着任式を開催しました。34 名の先生方をお迎えし、備前

市の学校教育が新たなスタートを切りました。また、備前市教育庁職員へ辞令交付を行いました。

4月3日、定例園長会に出席しました。

4月4日、定例校長会に出席しました。

4月8日、東鶴山認定こども園の入園式に出席をいたしました。希望に満ち溢れ、笑顔で入園した６名の園児の様子が印象的でした。

4月9日、片上高校の入学式に出席しました。８名の生徒が、緊張した面持ちながら、決意も新たに入学してまいりました。

4月10日、三石中学校の入学式に出席しました。７名の初々しい新入生が入学し、中学校生活が始まりました。

4月11日、伊部小学校の入学式に出席しました。44名の児童が元気に笑顔で入学してまいりました。

4月23日、岡山教育懇談会をWeb会議にて、岡山県教育委員会の中村教育長をはじめ県教育委員会の方々と懇談しました。内容としましては、第４次岡山県教育振興基本計画の策定、県立高校の教育体制、あるいは学校教育の情報化の推進、地域と学校の連携・協働の推進等の議題について県教育委員会から説明をいただき、意見交換、質疑応答など約２時間半懇談会を開催しました。

以上で、教育政務の報告を終わります。

それでは、早速議事に入ります。まず１番、前回定例会会議録の承認ですが、令和７年３月定例会の会議録について、委員の皆さんでお気づきの点はございませんか。

教育委員　（異議等なし）

教育長　ないようですので、令和７年３月定例会の会議録については承認することといたします。

次に、２番、署名委員の決定ですが、今回は２番の田中委員にお願いをいたします。

引き続き、３番、議案等付議事項について審議を行います。

報告第６号、備前市教育庁事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について、事務局から説明願います。

教育総務課長　それでは、報告第６号、備前市教育庁事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について説明させていただきます。１ページから３ページまでをご覧ください。令和７年４月より、教育委員会が１部６課の体制に変更されたことによる改正になります。「小中一貫教育課」を「学校教育課」に改め、「国際教育課」、「放課後子ども教育課」を新設するなど、組織変更に合わせて改正したものになります。以上です。

教育長　委員の皆さん、何かご質問はございませんか。

教育委員　今までも編成については色々遍歴があったと思いますけれど、小中一貫教育課とか学校教育課とか色々変わっていくなかで、今回の組織編成は何に特化して、どのような方針で行ったのかお聞きしたいと思います。

教育総務課長　１点目は、昨年度まで教育政策課として、IB 教育、ALT、放課後子ども教育を実施していましたが、より強化するというところで、国際教育課、放課後子ども教育課を新設したこと、もう１点が、これまでの小中一貫教育課が学校教育課に名称変更し、小中一貫教育に関することは教育政策課が実施していくように変わっています。

教育委員　今の説明はわかったようでわからないですけど、こども園も含め修学前も福祉に所属したり、学校教育に所属したりと色々遍歴がありますが、放課後子ども教育も含め、全て学校教育課が所管するという理解でよいでしょうか。

教育総務課長　放課後児童クラブや放課後子ども教室は新設された放課後子ども教育課で実施していきます。

教育委員　ありがとうございます。

今脇教育長　もちろん学校教育課として関わりは当然残りますが、それぞれ強化する意味で独立した体制に変わったので、その分、学校教育にぐっと専念する形に戻ったという風な感じであろうと思います。他にございませんか。よろしいですか。

次に、報告第７号、教職員の人事異動について事務局から説明願います

教育総務課長　５ページをご覧ください。表にありますように、退職者が 10 名、新規採用者が８名で、学校用務員、調理員、運転員等はすべて会計年度任用職員です。教育総務課分は以上です。

学校教育課長　学校教育課関係分を報告します。６ページをご覧ください。令和６年度末の正規職員の人事異動についてです。小・中学校の校長、教頭、主幹教諭、事務職員の人事異動につきましては、６ページから８ページのとおりです。また、片上高等学校につきましては、９ページをご覧ください。次に、常勤講師、非常勤講師等県費負担教職員の人事異動につきましては 10 ページから 12 ページのとおりです。市費非常勤講師、教育支援員等につきましては 13 ページから 16 ページのとおりです。以上です。

幼児教育課長　続きまして、認定こども園の人事異動について報告します。17 ページをご覧ください。主な内容としまして、退職職員が４名、新採用職員は 12 名となっています。異動につきましては、退職者の補充及び長期間の従事者を中心に市内各園の保育教諭の配置替えを行ったものです。以上でございます。

教育長　委員の皆さんで何かご質問ございませんでしょうか。

教育委員　登校支援員について大体ニュアンスはわかりますが、具体的にどういったことをされていますか。今不登校も多いので、その辺をお聞きしたいと思います。

学校教育課長　ご指摘のとおり、今学校現場では登校を渋ってしまう児童生徒、特に小学校でそういう児童が多くなってきているところで、登校して出迎えるだけでなく、ケースによってはその家庭まで伺って、子どもと関係を作りながら、なんとか学校にまずは向かってくるところの支援、それから、学校に来れてもなかなか教室に入りづらいお子さんもいらっしゃるので、そういったお子さんには別室で寄り添って、そこでできる学習をしていくなかで、エネルギーを溜めてもらって、なるべく学級に入っていけるよ

うに、支援を行うのが登校支援ということです。以上です。
教育長　他にご質問ございませんか。
教育委員　こども園の採用者については、昨今、子どもの人数が減って、クラスも減ったりしています。12 名の新採用者で、退職者が少ないのに新採用者が多いようにこの一覧では見えます。必要性を伝えていただければありがたいです。
幼児教育課長　職員の採用については、昨年度と今年度、多めの採用になっています。待機児童がまだおりますので、職員募集させていただいております。おかげをもちまして、今年度については、待機もゼロで、保留もゼロということでスタートしております。一度にたくさんの新採用ということで、経験のない新しい保育教諭ということなので、去年からの取り組みといたしましては、担任の持つ数を新採用については少なくし、なだらかに園の生活に慣れていただくような形で取り組んでいます。今年度についても同じような取り組みをして、初めて保育教諭に携わる方には、担任する子供の数を減らして、少しずつ力をつけていただくような、そういった取り組みをしています。以上です。
教育長　他にございませんか。
それでは、次に、報告第８号、令和７年度校務を分担する主任等の発令について、事務局から説明願います。
学校教育課長　令和７年度校務を分担する主任等の発令について報告をさせていただきます。19 ページをご覧ください。教務主任、学年主任、生徒指導主事、保健主事、進路指導主事について、一覧のとおり発令しましたので、報告します。なお、発令する職につきましては、学級数で決まっておりますことを申し添えます。以上です。
教育長　委員の皆さんで何かご質問ありますか。
教育委員　（質問等なし）
教育長　次に、報告第９号、令和７度園児数、児童及び生徒数並びに学級数について、事務局から説明を願います。
学校教育課長　令和７年度児童生徒学級数について、学校教育課所管分を報告します。21 ページをご覧ください。令和７年度児童生徒数について報告します。令和７年度の学級決定日時点での児童生徒数についての報告となります。右下に昨年度同時期と比較した表も載せております。小学校は、児童数 29 名の減少となりました。学級数の増減はございませんが、通常学級では、伊部小学校において１学級であった６年生が卒業し、２学級の１年生が入学したことにより、１学級増加したということであります。それに対し、特別支援学級において、吉永小学校の１学級減少したことによって、結果的に差し引きゼロ、増減なしということになっております。中学校は、生徒数が７名の増加となりました。こちらも学級数の増減はありませんが、特別支援学級において、備前中学校で１学級減少したことに対し、伊里中学校では１学級増加したことによって、結果的に増減なしとなっております。片上高等学校では、生徒数３名の増加、学級数の変化はございません。令和７年度の入学者数は８名となっています。以上です。

幼児教育課長　続きまして、認定こども園等の園児数と学級数について報告します。22 ページをご覧ください。令和７年４月１日現在の数値となっております。園児数が 583 名、学級数が 58 学級となっています。そのうち、NPO 法人が運営する小規模保育園どんぐり園には 12 人の園児が入園となっています。昨年と比較すると、全体で園児数が 68 人の減、学級数が２学級の減となっています。以上です。

教育委員　昨年度から学校統廃合について話を繰り返し積み重ねてきていますが、香登認定こども園の分園の人数があまりにも少ないので、分園にしておく必要があるのかという辺をこの１年考えていただいて、地元の意向もあると思いますが、２歳児が２名、０歳児が３名で、職員がいて、施設を運営して管理していかなくてはいけない。どこから通園されているかはわかりませんが、もしかしたら、ご両親の働く場所の都合で香登に行けるのなら、子どものことも考えて、来年３歳以上になると集団という教育意義を考えると、もう少し大きな団体で過ごした方がいいのかなという希望もありますが、考えていかなくちゃいけないのではないかなと数字を見ると思いました。

幼児教育課長　原田委員おっしゃるとおりでございまして、今年度４月は、０歳が３名、２歳が２名、合計５名ということになっております。ただ、実は、この２歳児２名は、入園が決定したら２人しかいなかったということで、一旦退園届を出されて、新たに入園届を出されて、香登の本園に転園となっています。実際は０歳児３名ということになります。本当に運営のあり方というものは考えていかないといけませんが、今年度についてはこれで始めておりますので、１年かけて運営をどうしていくかということは検討していかなくてはいけないと思っています。例年 11 月には入園の申し込みの開始をいたしますので、それまでには分園をどうしていくかということを地域の方とも相談しながら進めていきたいとは思っております。以上です。

教育長　何かご質問ございますか。中学は増えていますが、小学校とこども園の子どもが減っているので、少し気になります。

　次に、報告第 10 号、令和７年度入園申し込み状況について、事務局から説明願います。

幼児教育課長　報告第 10 号、令和７年度入園申し込み状況について、次のとおり報告します。24 ページをご覧ください。令和７年度の入園申し込み状況については、４月１日現在で、入園申し込みが 583 人、入園決定者が 583 人で、入園の保留待機児童はゼロとなっております。今後、年度の途中の入園希望も見込まれますので、受け入れが難しい場合には、引き続き、認可外保育園や一時保育のあっせん、会計年度任用職員の募集などによりまして、待機児童の解消に努めていきたいと思っております。以上です。

教育長　何かご質問ございませんか。よろしいですか。

　それでは、報告第 11 号、令和７年度片上高等学校の入学者等の状況について、事務局から説明願います。

学校教育課長　報告第 11 号、片上高等学校の入学者等の状況について報告させていた

だきます。26 ページをご覧ください。入学者選抜の状況ですが、志願者は 12 名、そのうち９名が受験し、合格者が９名、８名が入学しています。併せて、卒業者の進路についても報告します。昨年度末、４名が卒業し、１名が進学、２名が就職しています。残る１名はアルバイト等となっております。以上です。

教育長　委員の皆さんから何かご質問ございますか。

教育委員　片上高等学校については、確かに今年４名で、卒業が少なかったんですが、フリースクールが非常に増えてきたので、定時制高校よりもそちらへというパターンも出ていますが、公立の夜間の高等学校は非常に少ないので、できれば存続して、かなり広いエリアから入学してもらっています。学校行っていただくとわかります。授業の様子も非常に良くなってきていますので、ここで学んでもらって、次のステップに行ってもらえる子が増えることはいいと思います。多分いろんな事情で夜間でないとダメだなという子も、定員割れが増えている中でありますので、夜間は夜間の特性もありますので、入学人員を増やす方法を考えたいなと。これは就職とも繋がってきますので、この間、守屋さんという方と相談して、インターンシップを今なんとか増やして、企業さんと連携しながら、在学中から企業について、大学生のインターンシップは増えていますけど、大学生のインターンシップというのはもうインターンシップイコール就職みたいな時代になってきます。定時制高校の場合はなかなかそうは行かないんですが、まず企業就業の実態を見てもらって、途中で方向が変わってもいいので、そういう方向で少し密度を高めていけたらなと思っています。あんまりここに関わっているわけではないですが、長い間関わってきていることもあって、皆さんにも片上高校について理解いただけたら嬉しいです。

学校教育課長　貴重なご意見ありがとうございます。所管している教育総務課とも手を携えながら、片上高等学校のその魅力化ということについてどういったことができるのかということを考えていきたいと思いますし、中学生の進路の選択肢の１つというところも、しっかり各中学校の進路指導担当の先生とも連携しながら進めていきたいと思っております。ありがとうございました。

教育委員　ありがとうございます。

教育長　他にございませんか。授業の状況等も非常にいいですから、もっと参観の機会も増やしたり、発信していくようなこともしていったらいいのかなと思います。他にございませんでしたら、引き続き議事４番、次回の教育委員会会議の決定について事務局案を説明願います。

教育総務課長　次回、５月の定例会につきましては、５月 22 日木曜日午前 10 時から市役所６階議員委員会室で開催することを提案いたします。

教育長　ご意見ございませんか。それでは、次回の定例会は５月 22 日木曜日 10 時から、６階委員会室で開催をいたします。

次に、５番、５月の行事予定及び共催後援予定について、事務局から説明をお願いしま

す。

教育総務課長代理　５月の行事予定についてご説明させていただきます。５月の予定については、青少年育成啓発カレンダーにも書いてあるとおりですが、校外研修であるとか、修学旅行の予定が多く入っております。５月の末には運動会を開催する小学校が多くなっていまして、５月 24 日土曜日には、香登小、伊部小、片上小、伊里小、日生西小、日生東小、吉永小が運動会の予定となっています。31 日土曜日には、備前中、伊里中、吉永中が体育会を予定しています。以上となります。

教育長　何かご質問等ございますか。その他で何かございませんか。

国際教育課長　お手元に７年度の外国語指導助手、ALT の配属に関する概要ということでお配りをさせていただきました。この４月より、フィリピン共和国から英語教育の資格を持った 75 名の ALT が備前市に赴任しています。今、約１ヶ月の研修で、５月から、市内の子ども園、小学校、中学校に各学年１名を基本に配属しまして、園児並びに児童生徒とのコミュニケーションを取ることによって国際感覚と英語力を身につけていただこうということを目指しております。まず、国際教育の施策の目指すところということで、普段の学校生活に外国語、英語が聞こえてくる環境、それから、児童生徒が自分の気持ちや考えを英語で伝え合う言語活動の機会の充実と、それから異文化間の理解能力の育成というあたりが政策の目指すところになろうかと考えております。この目指すところに対する取り組みが、今回、昨年度に引き続き継続して ALT として働いていただける 12 名、それから、今回新しく会計年度任用職員として採用しました 75 名を配置しています。こども園が９人、小学校が 57 人、中学校が 21 人です。複数配置ができたということで、英語の授業等での ALT の複数人での協力というあたりも授業で検討できるようになってきています。経過としては、２月７日にフィリピンのセブ州コルドバ町と備前市教育文化交流協定を締結しています。３月 21 日に予算が可決され、24 日から 25 日にかけて採用面接を行っております。４月１日から会計年度任用職員として採用しまして、先ほど申しました集合研修を行っています。今週 23 日から配属先への学校訪問を２グループに分かれて順次行っています。５月１日から通常の出勤を開始する予定となっています。新しい ALT の業務内容は、英語学習などに関する業務、併せて、昨年度までは各校掛け持ちでしたが、新しい ALT はその学校に配属のままということで、学校生活での主な日常業務も行っていくことになります。普段の学校園生活の中で英語が聞こえてくる環境と最初に申しましたが、こういったところ、それから通常の授業にかかる補助員、それから教室での見守り、校庭での外遊びとか、そういったところに、一緒にいてもらえることで、学校園で人手が増えることで少し現場の教員にも余裕が生まれてくることも期待したいところです。日本に来たばかりの 75 名ということで、生活の基礎支援について委託業者を選定したいということで、少し遅れていますが、契約事務に動いております。併せて、学校現場も、いきなりたくさんの人が来れば大変ということで、こちらの現場の業務と研修の支援も専門業者に委託したいと考えています。昨日

もNHKなどテレビでニュースも流れていましたが、地域でお見かけになられたこともあろうかと思います。75 名の皆さんは備前市民として登録されていて、市内数地区に数グループに分かれて住んでいて、各学校の配属で働いてもらう状況です。国際教育課から、ALTに関する概要については、以上です。

教育長　何かご質問等ございますか。

教育委員　国際教育の施策の目指す趣旨は、本当にいいことだと思います。ただ、75名が必要かというところは、経費もかかるし、各学校が必要としているのかという疑問はあったところです。異文化間の理解能力の育成というのは、子供もそうですが、来てくださったALTにも馴染んでいただいて、目指すところの趣旨がしっかり効率よく達成できたらいいなと思います。外国から来られて生活にも慣れず不安で、教育のところがうまくいかないと達成しにくいのかなと思います。サポート委託なども考えられて、至れりつくせりと思いますが、継続的に効果があるかどうかをお知らせいただければと思います。会計年度任用職員の採用ということですが、３年ですか。

国際教育課長　会計年度任用職員ですので、１年度ごとの採用という形になっています。ご質問の中にありました、新しく入るにあたって、フィリピンから来てすぐ現場にというのは大変だろうということで、１ヶ月間の研修、トレーニング期間を設けて、国際教育課の講師を中心に生活のことや、フィリピンで教育現場にいた方が多いですが、日本の教育現場で大切なことや気を付けること伝え、５月に学校現場に入ることを今目指しているところです。私も研修を覗きましたが、非常に意欲を持っていて、とても礼儀正しい方に来ていただいて、備前市の子どもたちの良き英語指導助手になってもらえるのではないかと捉えております。確かに 75 名という採用数で一気に充実という形で配属になり、最初のうち、人数が増えることによる現場での受け入れ体制とか、実際授業での形が見えにくいところもあるかと思いますが、学校現場とも説明なり連絡を取りながら、生活に慣れ、学校現場にスムーズに入っていけるように諸々準備を行っていきたいと考えています。

教育委員　ALTの皆さんの年齢は大体平均いくつぐらいでしょうか。

国際教育課長　フィリピンの大学を卒業した英語資格を持った方で、24歳から38歳で全員女性です。

教育委員　ALTとしての経験はありますか。

国際教育課長　私が聞いていますのは、フィリピンの大学を出て、教育現場であったり、英語講師の資格等を取って初めて日本に入られたということで、日本での活動履歴まではなかったと思います。

教育長　３年英語教育に携わった人というのがあるので、大学を出られて 24 歳になると思います。今月 23 日から、学校現場に徐々に慣れていただいていますので、ご本人も、学校も、子どもさんも特に慣れていただいて、３月にはしっかり効果が出たなということを一番期待したいところですので、途中経過はご報告をさせていただきたいと思

います。
他にはよろしいですか。それでは、以上で４月教育委員会会議定例会を閉会いたします。
皆様、お疲れ様でした。

備前市教育委員会会議規則第 16 条第 2 項の規定により、下記に署名する。

会議録署名委員　　教育長

委　員